

# 質 問 回 答

平成 25年 10月 15日

「( 案件名 ) ソロモン国ククム幹線道路向上計画準備調査」

( 公示日 : 平成 25年 9月 18日 / 公示番号 : 2 ) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第3 業務実施上の条件 1 . 業務工程計画 ( 案 ) 表中	「国内事前調査」及び「現地調査」の開始が同時期 ( 11 月下旬 ) の表記となっている件について、 「国内事前調査」にて貴機構との間で必要な協議及び業務計画書の完了を待たずに業務従事者がソロモン国へ入国することで基本計画を作成する、という認識でよいか。	交通量調査を早期に実施する必要があるため、交通量調査に関わる業務従事者は、国内事前準備期間を短縮し、準備作業の実施を含めて早期にソロモン国へ入国すること、その他の業務従事者は、事前準備の後にソロモン国へ入国することを想定していますが、より効率的な実施方法についてもご検討をお願いします。
2	第3 業務実施上の条件 7 . その他の留意事項	「( 1 ) 無償資金協力事業の実施体制」中の一文、「実施設計・施工監理体制に関する提案は、プロポーザル作成の時点で想定される業務内容、作業計画および要員計画をプロポーザルに記載する。」について、 「準備調査業務である本件のプロポーザルに、次の段階となる詳細設計業務 / 施工監理業務の諸計画を立案の上記載する」ことを求めている、という認識でよいか。	ご認識のとおりです。

以 上